

## 「飯田マイクログリッド」発動訓練を実施します ～ 訓練に伴う停電へのご協力をお願い ～

飯田市・中部電力株式会社

飯田市と中部電力株式会社では、環境省選定「脱炭素先行地域づくり事業」を通じて、地域の皆様とともに防災力・災害レジリエンスの強化に取り組んでおり、この一環として、川路4区・5区の一部のエリアにおいて、大規模停電などの非常時にも自立運転して電気を供給する地域マイクログリッド「飯田マイクログリッド」の構築を進め、令和6年度末までに設備・システムの整備を完了しました。

この度、非常時に自立運転機能が正常に作動することを確認する訓練を、以下の日時で実施することといたしました。

この訓練では、対象エリア内において、自立運転を開始する際と終了する際に、それぞれ最長30分程度の停電作業を伴います。また、訓練の性質上、自立運転中も一時的な停電が発生することがあります。訓練前にはあらためて、当日の注意事項をお知らせします。

対象エリアの皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

訓練の実施に際してご心配ごとがある方は、下記までご連絡ください。

**実施日時： 10月12日(日曜日)午前10時半頃～午後4時半頃**

※台風の接近による荒天などの場合には10月19日(日曜日)の同時時間帯に延期します。延期する際は、10月10日(金曜日)夕方までに防災行政無線と裏面で案内するウェブページでお知らせします。



問  
合  
せ  
先



飯田市  
市民協働環境部 ゼロカーボンシティ推進課  
地域エネルギー政策係 (担当:金田・田中)  
電話番号 0265-22-4511(代表) 内線5475



中部電力株式会社  
本店 技術開発本部 電力技術研究所  
(担当:中地・古田・榎本)  
電話番号 080-8661-7368

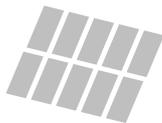
飯田マイクログリッドに関して、基本的な情報のほか、各種訓練などの情報についても、飯田市のウェブサイトでお知らせします。



飯田マイクログリッド 総合情報



直接リンクQRコード→



## 飯田マイクログリッドの概要



「飯田マイクログリッド」は、川路地区に建設された「メガソーラーいいだ」を主な電源施設に位置付け、既存の配電システムを活用して構築した地域マイクログリッドです。

### マイクログリッドとは

エリア内の電力需要量や再生エネ発電量を把握・調整し、独立して電力供給体制を実現することができます。

- 【平常時】 再生エネ電力の効率利用を促進 ➡ エネルギーの地産地消
- 【非常時】 自立運転機能で電力自給自足 ➡ 地域の災害レジリエンス強化

### 飯田マイクログリッドの構築

環境省に選定されている「脱炭素先行地域づくり事業」の主な取り組みとして、川路地区の一部をエリアとする地域マイクログリッドを構築しています。

- 1 蓄電システム（蓄電容量1,963kWh）  
昼間の太陽光発電の余剰電力を充電し、夜間に放電することで、太陽光発電を有効活用
- 2 EMS(エネルギーマネジメントシステム)の構築
  - ・エリア内の電力需要量や再生可能エネルギー発電量を予測し、電力の需給バランスを調整
  - ・再生エネを最大限活用するため分散型電源の運用を最適化

### 飯田マイクログリッドの構成

- 発電規模 約1,120kW  
メガソーラーいいだ(1,000kW)、低圧太陽光発電設備(エリア計約120kW)
- 需要規模 約300kW  
高圧需要家2件、低圧需要家70件程度
- 非常時の電源供給先避難施設等
  - 川路小学校 (収容人数200人)
  - 川路保育園 (収容人数140人)
  - 川路5区公民館 (収容人数50人)
  - ハートヒル川路
  - かわじデイサービスセンター (収容人数90人)
  - 川路児童クラブ



中部電力電力技術研究所のウェブサイトに掲載している飯田マイクログリッドの紹介動画もぜひご覧ください。

研究所 飯田マイクログリッド



直接リンクQRコード→

